

## (2) 平成15～17年度第1部会の取組

**①緑道の課題と提案**

既存緑道の魅力アップの課題と提案をワークショップ方式で整理した。

**【主なキーワード】**

- ・魅力アップの考え方
  - ※1人でも多くの区民に自分達の緑道と認識してもらう。
  - ※学童が通学中も、学校で過ごす時間にも緑道に囲まれていることが認識できるように。
  - ※緑道の範囲は公園も歩行者専用道路も保存緑地も全て含む。
- ・管理のあり方は魅力を維持し、高めることと深く関わる。
- ・雑草も緑道の魅力 ・自転車とバイクの問題 ・犬の散歩をする人達について
- ・緑道や公園からの景色、景観について ・マナーやエチケット、ルールについて
- ・防犯と緑道 ・暗い緑道と明るい緑道（照明のあり方） ・トイレをきれいに明るく
- ・緑道の魅力は土の感触 ・緑道の周辺にある魅力もアップしたい
- ・緑道に面する店の魅力、企業の参加 ・護るべきところ ・わかりやすい緑道の情報提供
- ・緑道は安全な避難路 ・標識、掲示板をわかりやすく

**②魅力資源の紹介及びお勧めコースの設定**

緑道を実際に歩くことによって緑道の魅力資源の検証と確認を行った。さらに、鉄道駅やバス停、魅力資源等に関係の深い場所を起点としたお勧めコースの設定を行った。（15、17ページ図-1、2参照）

**【主なキーワード】**

- ・ふるさとの橋を見ながら散策コース
- ・ぐるりと大周り健脚コース
- ・じっくり魅力探検コース
- 【・十二支をたずねるコース ・お花と歴史の散歩コース ・いきもの観察コース ・お買い物ついでコース  
・見晴らし映えコース ・これから魅力アップコース】

**③既存の緑道の更なる魅力アップ活動計画**

緑道の魅力アップの課題と提案を実践する第1部会の取り組みとして、以下の4つの提案がなされた。

<p><b>I. 緑道の魅力をPRするためのイベントの企画・開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皆で緑道を再認識するためのイベント（緑道まつり、ウォークラリー）</li> <li>・マナーキャンペーンイベント</li> <li>・公園、緑道の水面を活用する花火大会</li> <li>・公園愛護会や早瀬川関連グループとの連携によるイベント 等</li> </ul>	<p><b>II. 緑道の利用実態調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期的かつ定期的に緑道の利用調査（定点調査）をするべき</li> <li>・筑波大の小場瀬教授のデータを活用する。</li> <li>・継続的に緑道祭りを開催して、利用者ヒヤリング調査をする。</li> </ul>
<p><b>III. 提案内容を歩いて検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討してきた緑道の魅力アップを歩いて検証</li> <li>・提案の個々について討論する機会をつくる</li> <li>・緑道のあり方や管理のあり方で、意見が分かれたポイントを歩く。</li> <li>・魅力ポイントを一緒に実際に歩いて確認。</li> <li>・お勧めコースを歩いて確認</li> </ul>	<p><b>IV. (仮称) 緑道委員会の設置を提案</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑道全体を考える 緑道とは本来何かを話し合う。</li> <li>・都筑区公園愛護会連絡会と連携する。</li> <li>・緑道に関わる民（沿道の店舗など）と官の間をコーディネートする。市・区・区民、事業者の役割分担の調整をする。</li> <li>・緑道に関わるイベントを企画し運営する。</li> <li>・緑道管理のあり方を検討する。</li> <li>・緑道の再整備を審議し、区民の合意形成を図る。</li> </ul>

図-1. 第1部会が考えた緑道のお勧めコース①

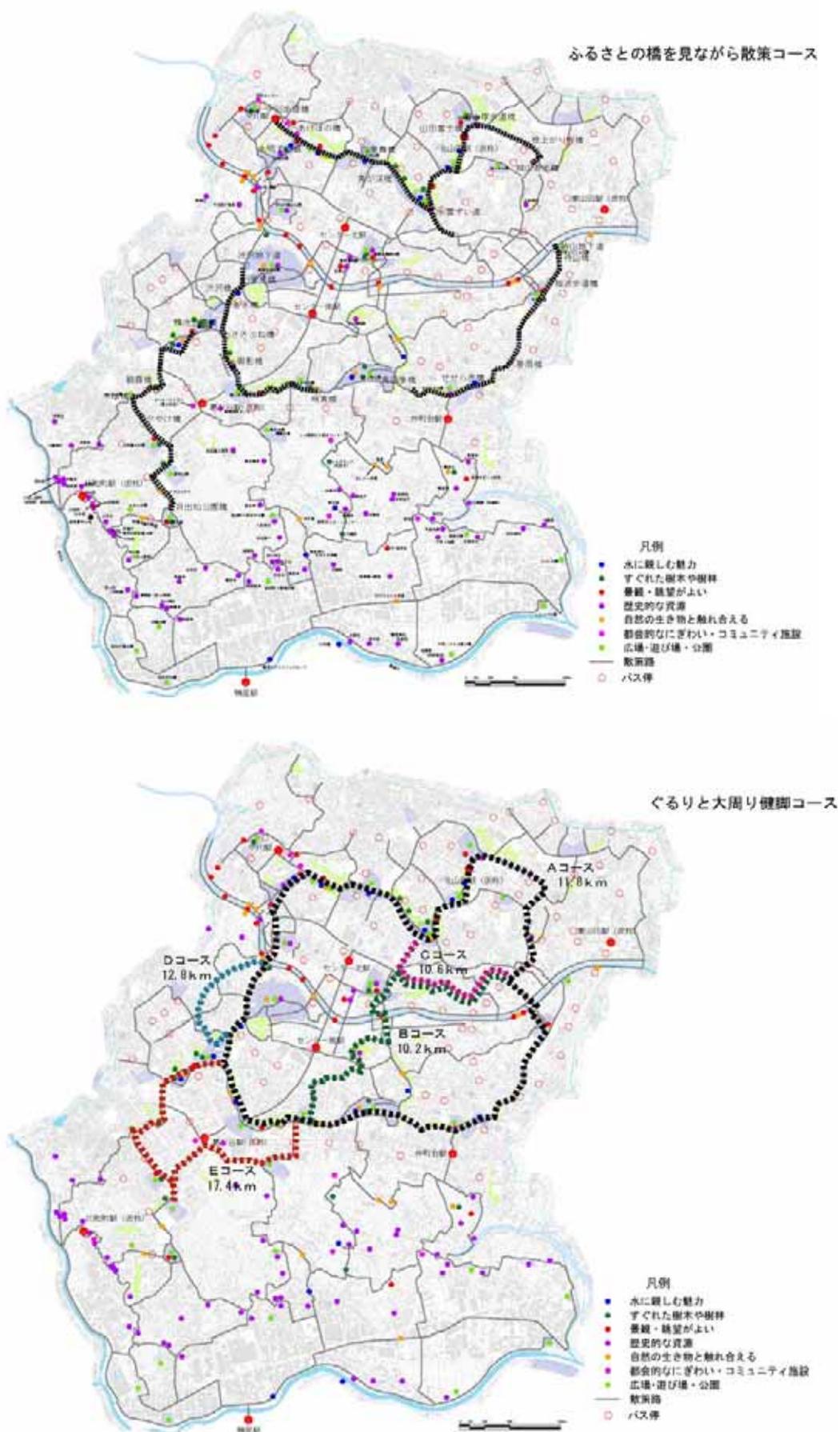




図-2. 第1部会が考えた緑道のお勧めコース

